

### 留萌市議会基本条例

#### 第1章 基本となる考え方について

- 第1条 目的
- 第2条 条例の位置づけ
- 第3条 議会の活動原則
- 第4条 議員の活動原則
- 第5条 会派

#### 第2章 開かれた議会へ

- 第6条 市民参加
- 第7条 広報・広聴活動

#### 第3章 相互関係の強化へ

- 第8条 市長等との関係
- 第9条 市長による説明
- 第10条 確認の機会
- 第11条 議決事件の拡大

#### 第4章 審議を深めるために

- 第12条 委員会
- 第13条 議員間討議及び合意形成
- 第14条 政策の立案及び提言

#### 第5章 議会の機能を高めるために

- 第15条 議会改革の推進
- 第16条 議員研修
- 第17条 議会図書館
- 第18条 議会事務局
- 第19条 予算の確保

#### 第6章 議員の身分等について

- 第20条 政治倫理
- 第21条 議員定数
- 第22条 議員報酬
- 第23条 政務活動費

#### 第7章 議会で行き詰る危機管理について

- 第24条 危機管理

#### 第8章 検証及び見直しについて

- 第25条 検証及び見直し

#### 【市民参加の機会の提供】

○「市民と議会の意見交換会」で出された意見を政策に反映できる時期を検討。



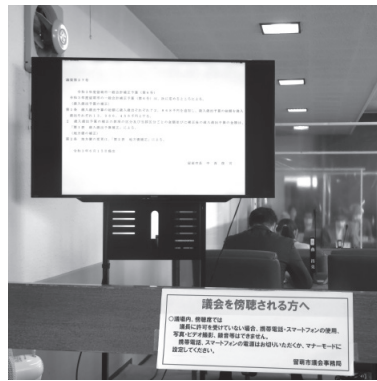
令和元年11月に開催した「市民と議会の意見交換会」

■テーマを決めないフリーな意見交換会を検討。意見交換会の年間計画の設定、政策実現に向けた協議をする場を検討。

#### 【傍聴環境等の充実】

○傍聴環境整備とコロナ感染対策の徹底。

■市民ニーズ調査を検討。公共施設(市立病院等)でのTVモニター設置およびYouTube放送の検討。



議場に設置されているテレビモニター

#### 【広報活動の充実】

○新たな広報手段として、フェイスブックを公開。

■議会だよりの更なる充実。予算審査特別委員会のYouTube配信の検討。

#### 【議会改革の推進】

○タブレット導入により「資料の電子化(ペーパーレス化)」を実施済み。

■タブレット導入後の検証と更なる活用方法などの研修が必要。

#### 【新たな市民参加システム】

○議会モニター制度について調査・研究することを確認。先進事例の情報収集。

■モニター制度導入は、重点項目として今期中に先進事例を調査・研究し、実現に向けて引き続き検討。

#### 【広聴活動の充実】

○年間を通して広聴活動の手法を検討。留萌市議会意見箱の試行的設置。

■年間を通しての広聴活動のための手法を検討。街頭インタビューやアンケート調査実施の検討。

#### 【条例の検証と組織対応】

○個々の議員が基本条例を振り返ることができる「議会基本基本条例チェックシート」の導入を検討。

■引き続き、チェックシート導入を検討。また、議会モニター制度や第三者委員会のような外部評価および検証に向けた体制を検討。



留萌市議会

検索



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

主な内容

- P10~P11 議会基本条例の検証
- P12 各常任委員会からの報告
- P13~P15 第2回定例会一般質問

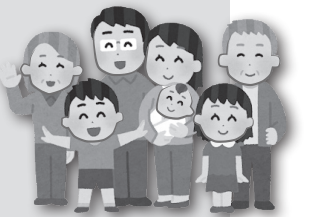
- P16 市民育樹祭、第1常任委員会視察  
留萌南部衛生組合議会からの報告
- P17 こんなことが決まりました  
議会の動向 …………… ほか

# 議会です こんにちは

第141号

## 留萌市議会基本条例の検証

「市民に分かりやすく、開かれた」そして、「市民とともに歩む」議会の実現を目指し議会のあるべき姿を定めた最高規範である『留萌市議会基本条例』を平成26年10月に施行しています。毎年、「市民との約束」であるこの条例の取り組み状況を条項ごとに内容を検証し、今後の課題を見定めています。検証から明らかになった課題解決のために更なる活動を積極的に行っています。



市民意見を市政に反映



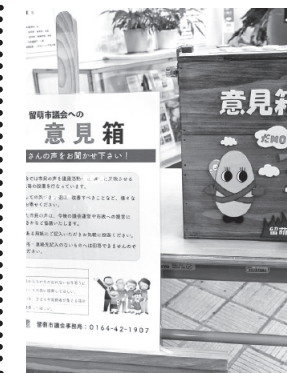
検証作業をする議会運営委員会(燕 昌克 委員長)

この「議会基本条例」は「市民に対する議会の約束」として、議会の役割と責務を明らかにした留萌市議会の憲法とも呼ばれる条例です。日ごろの議員活動、議会活動を通じて、「市民の声」を的確に市政に反映しているか、目的が達成されているかを毎年、議会運営委員会で検証を行い、必要に応じて、見直しを行っています。

令和2年度の検証結果では「議会資料の電子化(ペーパーレス化)」によるタブレット導入後の検証で議員研修の必要性が出されました。また、議員間(自由)討議の積極的実施や重要案件に関する特別委員会設置の検討などが今後の課題として出されました。

#### 【わかりやすい議会を実現するための具体的取組】

- 市議会フェイスブック運用方針・運用要綱を制定。令和2年12月より公開。
- フェイスブックへの迅速な配信と内容の多重チェックの必要性あり。



#### 議会の活動原則

##### 【市民意見の把握・市政反映】

- 令和2年12月より留萌市議会意見箱を留萌市役所ロビーと留萌プラザ賑わい広場に試行的に設置。
- 意見箱の市民意見の回答基準の明確化が必要。

「○検証結果」「■今後の課題」の一部を抜粋して紹介します。検証結果の全文は、留萌市議会ホームページをご覧ください。



# 令和3年第2回定例会 一般質問と答弁

①

**質問** 市役所は耐震もなく換気できない古い庁舎であり、このままでは事業継続は困難ではないかと考えるが、今回を機に庁舎の在り方を考える必要があると思うが市長の考えを伺う。今後、一層の危機意識を持った行動が求められるが、市長の考えを伺う。

**答弁** 市役所感染者は11人だが、入院やホテル療養などの内訳と、コロナ専用病棟のひっ迫など、市立病院に影響があったのか伺う。また、新型コロナウイルス感染症対策に全力を挙げて取り組んでいる医療従事者に対し、市独自の支援を行う考えがあるか伺う。

**質問** 市内で3例目の役場内クラスターが発生し、市民に不安や感染リスクを与え、市内経済に多大な影響を及ぼしたが、どのような経緯で感染が拡大したのか調査結果を伺う。

**答弁** 感染源や感染拡大の原因は特定されていないが、検証を行い対策を取る。



うしろ 鷺城 雪子 (無党派)

## 第1 常任委員会の報告

### 令和4年2月(4月調定分) から水道料金値上げ

#### 屋内交流・遊戯施設建設工事開始

- ◎委員長 村山ゆかり
- 副委員長 横田 美樹
- ・海東 剛哲
- ・笠原 昌史
- ・珍田 亮子
- ・野崎 良夫
- ・戸水美保子

#### 第7回第1常任委員会

総務部から、今年4月1日現在では職員計画数183人に対して176人であることを確認しました。また、緊急告知防災ラジオの配布について、7月28日から対象地域ごとに開始する情報提供を受けました。

都市環境部の議案事項として、水道料金を令和4年2月から基本料金と超過料金を一律10%引き上げる改正内容を確認しました。

また、令和2年度エゾシカ捕獲数が170頭で82頭が食肉加工されていることを確認。食肉加工に期待している意見が出されました。



▲緊急告知防災ラジオ

#### 第8回第1常任委員会

総務部から「低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金」884万8,000円の専決処分の報告を受けました。また、工事請負契約の締結について2件の議案事項の説明を受けました。

- ①「留萌橋長寿命化補修工事」  
契約の相手方 萌州・阿部経常建設共同企業体  
契約金額 2億 845万円
- ②「屋内交流・遊戯施設建設工事」建築主体。  
契約の相手方 堀松・山高経常建設共同企業体  
契約金額 3億 5,524万 5,000円



▲感染対策が行われた執務室

**質問** 留萌市内の経済活性化施策  
市民と事業者など全ての市民に

**答弁** 感染源や感染拡大の原因は特定されていないが、検証を行い対策を取る。

感染者の内訳は、入院6人・ホテル療養4人・自宅療養1人である。病院の職員が濃厚接触者の家族の際には医療スタッフの確保が心配された。医療従事者に対する支援は、医療従事者の家族にもワクチン接種を優先する事を検討している。

役場内における消毒作業は、保健所の指示の下、マスクや手袋、フェイスシールド・防護服を着用し行った。

庁舎の改修は、財源の問題や国への要望などを考えていきたい。

市民の規範となるよう市職員で努めるように全職員に周知したい。

## 高齢者向け新型コロナワクチン接種始まる 「おんせんタクー留」アンケート調査開始

- ◎委員長 鷺城 雪子
- 副委員長 芳賀 博康
- ・小沼 清美
- ・小野 敏雄
- ・燕 昌克
- ・村上 均
- ・米倉 靖夫

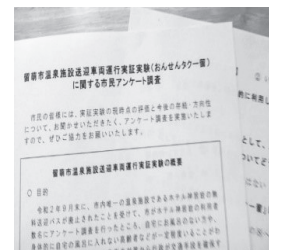
市は、高齢者向け新型コロナワクチン接種を令和3年5月24日から実施し、65歳以上の高齢者のうち、特に年齢の若い世代は社会的にも日常的にも行動範囲が広いと、感染予防と蔓延防止のため、65歳から66歳、67歳と段階的に接種するとの報告を受けました。接種場所は「保健福祉センターはーとふる」で、1日あたり最大150人に対して接種し、東雲診療所でも6月8日から個別接種を開始し、一週あたり最大90人を予定していることを確認。6月中旬以降、市内の一部医療機関での個別接種を開始



▲ワクチン接種会場

予定。留萌医師会との協議が終了次第、市民周知を行います。また、「基礎疾患等を有する65歳未満の方」への接種は、自己申告に基づいて対象者を抽出し、随時接種を開始します。

「おんせんタクー留」実証実験に関する市民アンケートは、市民1,200人に対し、令和3年5月13日から実施することを確認。目的は市民全体の浸透状況、事業評価、事業実施の賛否を始め、意見や要望を受け、事業継続の可否や公共交通のあり方を含め、6月30日までに集約し、市としての方向性を決定するとの報告を受けました。



▲アンケート用紙

**質問** コロナ禍において収入が減少し、生活を切り詰めていて「生理の貧困」に直面している女性がいると言われているが、「はーとふる」や「るもい健康の駅」などの公共施設の女子トイレに生理用品を置くことはできないか。

**答弁** プレミアム商品券はなるべく有効に活用できる形を考え、今後タイミングを見て実施する。

また、困窮する世帯で生理用品を必要とする子どもたちに対し、小中学校の保健室などで、心配しなくても良い量の生理用品を提供することはできないか。

さらに、小中学校のトイレに生理用品を備え付け、忘れた時などでも安心して学校生活を送れるようにできないかお聞きしたい。

**答弁** コロナ禍における新たな課題として受け止め、「生理の貧困」によって支援が必要な方に対し、



とみずみほこ 戸水美保子 (留萌公明党)

**質問** 地元若者を呼び込む施策について  
昨年6月に制度が拡充され、自治体負担額の補助割合が10分の10になった、国の奨学金返還支援制度を活用して、市内企業において若い人材を確保し、移住・定住に結び付けられないか。



▲生理用品は生活必需品

市民が訪れやすい公共施設などで効果的に配布できる方策などについて検討していく。

学校においても、子どもたちの健やかな学びに支障をきたすことなどが無いよう、現行予算での購入や、国の交付金の活用など調達方法など、検討を進めたい。生理用品のトイレへの備え付けを含めた実施について、学校と相談しながら、必要とする児童生徒が、生理用品を安心して入手できる方法を検討していく。



②

### 令和3年第2回定例会 一般質問と答弁

に、地域外からの人の流れを促進し、都市部の大学や高校からの就職による移住・定住と、若者の定着に繋げるため、制度構築に向け検討を進めていく。



よした 横田 美樹  
〔萌政会〕

【質問】緊急事態宣言下の市役所でのリモートワークについて

市役所内でのクラスター発生での在宅勤務やリモートワークの取組実績について、また、今後の働き方改革について伺う。

【答弁】在宅勤務で活用可能な端末の整備や庁内のネットワークにアクセスする環境が整っていないことから、課題整理のため一部の部署において在宅勤務を行ったところであり、今後実施期間における課題などを整理し、リモートワーク導入に向けた検証を行っていく。また、働き方改革の推進の取組について研究していきたい。

【質問】スポーツによる包括連携協定について

スポーツ合宿誘致への今後の施策と環境整備について、また、市民の健康維持・増進を促進できる施設整備とスポーツ力強化に対する方針、廃校となった校舎の活用

について伺う。



▲旧留萌高校の今後の活用は

【答弁】スポーツの強化に向けた環境整備について、既存施設などの活用を含め調査研究していく。

また、子ども達の練習場確保に向け、旧留萌高校の活用に対し協議検討の場を設置、体育館とグラウンドの有効活用に向けた協議を進めている。



つばめ 燕 昌克  
〔萌政会〕

【質問】脱炭素化とクルマ社会

今年1月に始まった通常国会において菅首相は、「2035年までに新車販売で電動車100%を実現する」と表明した。このことは、世界の潮流が脱炭素社会に向け、自動車の電動化が加速すると思われる、私たち市民は今後において、



▲災害時にも活用できるEV公用車

車の購入や運転免許返納など、検討を要する課題があると思われる。行政はこれらの情報を速やかに的確に発信する事が望まれるが、市長の見解をお聞かせください。

【答弁】地球全体の温室効果ガス排出量の約15%は自動車であり、将来的には、環境に配慮した電動車の導入は必要と考えるが、公共交通体系が、必ずしも十分とは言えない地域においては自家用車の依存度が高く、ガソリン車の方がコストパフォーマンスに優れ、なかなか普及にはつながらないと思われる。今後において、国の動向に注視したい。

【質問】市役所本庁舎について

5月に市庁舎内で新型コロナウイルスのクラスターが発生し、3日間の閉庁により、市民サービスの低下に至った。原因の一つに職員の仕事スペースの狭小化が

③

### 令和3年第2回定例会 一般質問と答弁

の労働負荷が懸念される。市が必要としている人材を明確にし、多様な変化に対応できる体制を再構築するためにも定員適正化計画を見直す必要があるのではないか。

令和5年度から国家公務員の定年引き上げに伴い地方公務員の定年も段階的に引き上げられるが、若手職員の育成を考慮した再任用職員の拡充も必要ではないか。

新規採用においては、これからの行政の担い手として、変化に対応する柔軟な発想・チャレンジ精神、そして何より郷土愛が必要だと考える。市の施策である地元若者人材育成事業においては、留萌高校では地域課題の解決など、探究的な学びを推進しており、若者の郷土愛を育み、若者が地域に「残れる・帰れる」まちづくりの基盤としても重要な施策だと感じているが、この取り組みも踏まえ、地元高校生の市職員採用にどのようなアプローチをしているのか。

【答弁】市職員の構造的な課題として、若手職員の育成・指導する中堅職員が減少しており、年齢構成を考慮した行政組織の再構築を進める時期にきている。再任用職員など、高齢期の職員が持つ豊富な知識・経験を若手職員の育成指導に活用することも含め、今後の定



▲市役所の人材確保

員管理に反映していきたい。令和6年度に役職定年制が反映される初年度となるので、次期計画の策定時に定年延長の対象職員や再任用職員による若手職員の能力向上に配慮した検討を行っていききたい。留萌高校の生徒に就職を希望してもらうため、インターシップや職場見学会を実施しており一定の成果はある。将来の留萌市を担う優秀な人材確保に向け、リファラル採用の実証実験や、高校生・卒業生などにも高校から推薦してもらいなどのアプローチを積極的にを行い、若手職員の確保を進めていきたい。



むらやま 村山 ゆかり  
〔萌芽クラブ〕

【質問】旧るもいプラザの現況

昨年4月30日で閉鎖した旧るもい



▲入口の天井壁はく離で立入禁止措置になっている旧るもいプラザ

いプラザが、空き店舗となって1年以上が経過した。この間、火災報知器の誤発報が数回、正面入口の天井壁のはく離による立入禁止措置など、危険な状態となっている。建物の所有者との話し合いはしているのか。所有権も含めて伺いたい。立入禁止ロープが設置された前にバス停がある。小さなバス待合所を設置できないか。

令和元年12月に「留萌市空家等対策計画」が策定されたが、現在の市内空き家状況を伺いたい。

【答弁】今年3月、火災報知器の誤発報やひさしの一部落下を確認し、管理する日本環境開発株式会社と消防が連絡したところ、建物所有者の所在、施設の維持管理責任が曖昧な状況が判明した。

管理責任や今後の対応を来週にも日本環境開発株式会社などと協議したい。バス停留所は、用地の

考えられる。今回のクラスター発生により、庁舎の建替えも含めた機能改善に取り組み優先度が高くなってきているのではないかとと思うが、市長の見解をお聞かせください。

【答弁】防災上の観点や、執務スペース、換気対策など、ポストコロナ社会における庁舎機能の充実を図る上で、社会教育施設の整備検討と並行し、今後の市庁舎のあり方について検討する必要があると考えている。また、今回テレワーク等を実施したことで、業務の分散化はICTの活用により、管理部門やサービス部門が分かれることも考えられる。今後開催される検討会議において議論していただければ、進展があると思っている。



かいじろ よしのり 海東 剛哲  
〔萌芽クラブ〕

【質問】未来を担う行政職員の確保

留萌市を取り巻く社会状況は、経済活動や社会教育施設の整備など多様な変化が予想され、市職員

確保も難しい状況にあり、現在のるもいプラザパブリックスペースをバス待合所として利用していた。立入禁止ロープが設置されている。注意喚起のコーンが設置されている。駐車してマスクなしで釣りをするなど、危険と腹立たしさを感じている。一部立入規制区域を設定するなど検討できないか。

【答弁】留萌港や道管理の漁港は公の施設で、一概に立入規制措置をできないのが現状。漁業者をはじめ、港を利用した経済活動への停滞を回避するため、北海道と連携を図り、釣り人に対してのマナー徹底とモラルの向上について啓発などを行い、理解を求めていくほか、漁業者との話し合いも行う。



## 議会の動向

令和3年3月2日から6月15日まで  
の議会の動向を報告します

- 3.2 令和3年留萌市議会第1回定例会開会日
- 3.4 全員協議会
- 3.8 一般質問
- 3.9 一般質問
- 3.9 議会運営委員会
- 3.10 一般質問
- 3.10 予算審査特別委員会
- 3.11 予算審査特別委員会
- 3.12 予算審査特別委員会
- 3.12 本会議
- 3.12 第1常任委員会
- 3.12 第2常任委員会
- 3.12 議会広報広聴常任委員会
- 3.12 議会運営委員会
- 3.16 第1常任委員会
- 3.17 第2常任委員会
- 3.17 議会運営委員会
- 3.17 新型コロナウイルスワクチン集団接種シミュレーション見学
- 3.19 令和3年留萌市議会第1回臨時会
- 3.22 新たな公共施設検討市民講演会
- 3.25 (株)モンベルとの包括連携協定締結式(大阪市)(議長)
- 3.30 全員協議会
- 3.30 議会運営委員会
- 4.9 議会広報広聴常任委員会
- 4.14 第1常任委員会
- 4.15 第2常任委員会
- 4.15 議会運営委員会
- 4.19 令和3年留萌市議会第2回臨時会
- 4.21 全員協議会
- 4.22 議会運営委員会
- 5.17 第2常任委員会
- 5.17 2021年原水爆禁止国民平和行進対応(議長)
- 5.19 第1常任委員会
- 5.19 危機対策会議
- 6.4 各派代表者会議
- 6.4 議会運営委員会
- 6.7 第1常任委員会
- 6.7 第2常任委員会
- 6.8 危機対策会議
- 6.8 議会広報広聴常任委員会
- 6.11 議会運営委員会
- 6.11 新型コロナウイルスワクチン感染症対応第3次地方創生臨時交付金を活用した留萌市議会としての事業提案要望書の提出(正副議長)
- 6.11 留萌市自衛隊協会・自衛隊退職者雇用協議会留萌支部役員会(議長)
- 6.15 令和3年留萌市議会第2回定例会開会日

## こんなことが決まりました

令和3年 第2回定例会 6月15日～23日  
令和3年 第1回臨時会 3月19日  
令和3年 第2回臨時会 4月19日

### 令和3年 第2回定例会

諮問	・人権擁護委員の推薦について ……適任
報告	・令和2年度留萌市繰越明許費繰越計算書について ・令和2年度留萌市一般会計に係る放棄した債権の報告について ・令和2年度留萌市病院事業会計に係る放棄した債権の報告について ・専決処分報告について(令和3年度留萌市一般会計補正予算(第4号)について) ほか5件…了
議案	・令和3年度留萌市一般会計補正予算(第6号) ・留萌市手数料条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について ・留萌市企業進出応援基本条例制定について ・留萌市地元企業応援基本条例制定について ・工事請負契約の締結について ほか6件…原案可決
意見書案	・地方財政の充実・強化に関する意見書 ・学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書 ほか2件…原案可決

### 令和3年 第1回臨時会

議案	・令和2年度留萌市一般会計補正予算(第23号) ・令和3年度留萌市一般会計補正予算(第1号) …原案可決
----	--

### 令和3年 第2回臨時会

報告	・専決処分の報告について(令和3年度留萌市一般会計補正予算(第2号)について) ……承認
議案	・令和3年度留萌市一般会計補正予算(第3号) ・留萌市税条例等の一部を改正する条例制定について ほか2件…原案可決

### 編集後記

▼令和3年第2回定例会一般質問では6人の議員が質問に立ち、さまざまな目線から多くの市政課題について質問を繰り返しました。▼今号から「議会だより 議会です。こんにちは」の紙面を見直し、レイアウトを変更しました。これからも「読みやすく、わかりやすい」紙面を心掛けます。(笠)

## 留萌市議会 NEWS



### 21世紀桜の丘で育樹祭

5月9日に神居岩公園「21世紀桜の丘」で、令和3年度市民育樹祭が開催されました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響のため、例年より規模を縮小しての実施となりました。

当日は、市民や市職員のほか、林活議連から議員10人が積極的に参加。作業にあたり、感染防止対策を取りながら、桜の木1本1本に施肥を行いました。あわせて、鹿による樹木の食害状況や公園長寿化計画により、桜の丘に整備されたアスレチック遊具の状況なども確認しました。

神居岩公園「21世紀桜の丘」整備事業は、市民とともに、つくり・育てる桜の名所を目指しています。植樹した桜木への施肥などの管理作業を通じて、市民参加による緑を守り育てる心の育成と、都市の緑化への理解を深めることが目的としてうたわれています。

平成11年より植樹が開始され、現在では1000本ほどの桜が育っています。



### 留萌南部衛生組合議会

留萌南部衛生組合議会は、令和3年7月1日に議員協議会を開催し、将来必要に迫られるごみの「焼却施設」建設に対する視察について協議しました。

直近の建設済みの自治体の中から、最も規模的に参考となる「恵庭市」を選定し、秋頃に視察することに決まりました。引き続き、「焼却炉」建設の「勉強会」を開催し、先の

定例会での一般質問に対する「組合長答弁」の確認と、今後のごみ搬入量の見込みを検討し、建設規模について意見交換しました。



▲恵庭市のごみ焼却施設を視察予定

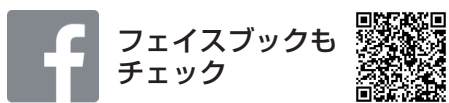
### 第1常任委員会視察(6月25日)

#### 【改修整備された留萌地方卸売市場】

留萌地方卸売市場が昨年、老朽化対策と衛生管理強化のため、改修されたことから視察を行いました。昭和52年に開設された卸売市場は、今回の改修で鉄筋鉄骨コンクリート造一部2階建810㎡になりました。外壁等改修・荷捌き所床コンクリート強化工、魚箱設置工が行われました。今後の卸売市場の発展が期待されます。

#### 【留萌市防災倉庫】

このほど十字街西ビル1階に整備された留萌市防災倉庫を視察しました。524.2㎡の広さがあり、5つのエリアそれぞれに避難所内生活用資材、炊き出し用資材、災害救助用資材、感染症対策用資材、食料飲料資材が保管されていました。留萌市防災備蓄計画に基づき、これから備蓄する防災備蓄用品を収納するスペースも十分にあり、備蓄倉庫のハブ機能が果たせると感じました。国道沿いの交通の便が良い場所に位置し、災害時に速やかに搬出できることを確認しました。



留萌市議会 フェイスブック

※ QRコードまたはキーワードで検索願います。